

平成 29 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 長瀬産業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 朝倉 研二
 上場取引所 (東証第 1 部 コード 8012)
 問 合 せ 先 経理部本部長 高見 輝
 (TEL 03-3665-3103)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 2 日の平成 29 年 3 月期決算発表時に開示した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	732,000	19,100	20,900	12,500	99.11
今回修正予想 (B)	771,000	23,500	25,500	16,000	126.87
増減額 (B-A)	39,000	4,400	4,600	3,500	
増減率 (%)	5.3	23.0	22.0	28.0	
(参考) 前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	722,384	15,030	16,361	10,331	81.65

2. 修正の理由

平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間において、電子業界、自動車業界向けの需要が旺盛だったことにより、電子関連部材・装置のほか、合成樹脂、塗料およびウレタン原料等の売上が当初予想を上回るレベルで推移いたしました。為替相場につきましても、当初想定しておりましたレートに比べ円安に推移しております。

通期の連結業績につきましては、一部の電子関連部材については減速傾向が予想されますが、全体的に上期同様の堅調な推移を見込んでおります。利益面につきましても、一部下期に偏重する経費を想定しているものの、売上の増加に伴い営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みです。

なお、想定為替レートは 1 米ドル = 108 円から 111 円へ変更しております。

(注) 上記の予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により、予想とは異なる可能性があります。

以上